

# 二月 夜 能

二月二十八日(金)  
午後六時三十分始

鼎談解説

19:00

胡弓

胡弓本曲

襲 鶴の巢籠り

演奏

木場

大輔

19:20

西王母

シテ 亀井 雄二  
子方内藤 端駿

後見

金宝 生和  
森隆 晋英

地謡

當田今 金  
山崎井 井

淳賢 甫基郎

小倉友 伸  
林健 伸  
晋太 二  
也郎 順郎

ワキ 野口 能弘  
ツキ 野口 能弘  
ワキツレ 野口 琢弘  
" 則久 英志  
間河野 佑紀

小大 鼓鼓  
鼓鳥 高山 野

直也 彰

太鼓 小寺 真佐 一人  
笛 小野 寺 竜 一

仕舞

草七 鶴  
紙騎 洗落 亀

當山 小森 金  
山 林 森  
淳司 晋也 隆 晋

藤田小 金  
井崎倉 井  
秋二 賢  
雅甫 郎

終演予定 午後九時頃



能「西王母」シテ

亀井 雄二 (かめい ゆうじ)  
シテ方宝生流能楽師

昭和54年生まれ、東京都出身。シテ方宝生流亀井保雄の次男。19世宗家宝生英照、20代宗家宝生和英に師事。昭和59年「鞍馬天狗 白頭」花見で初舞台を踏む。平成19年「吉野静」にて初シテを勤め、これまでに「石橋」「道成寺」「乱」を披く。現在は、自身の会「萬融会」を主宰する他、慶應義塾大学、晃華学園のクラブでも指導にあたっている。

## 西王母 ~あらすじ~

周の穆王の時代の都、人々が平和な御代をたたえている時に、桃の枝を肩にした美しい女が皇帝の前に現れます。女は、これは三千年に一度だけ花咲き実生る桃で、今めでたいこの御代にこそ誠に相応しい物と皇帝に捧げ、我が身は西王母の分身であると名乗り、今度は桃の実を捧げましようかと去って行きます。その後、侍女に桃の実を持たせた西王母が現れ、皇帝にその桃の実を捧げ、美しい舞を舞います。



胡弓奏者

木場 大輔 (きば だいすけ)

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で文楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。胡弓の伝統を尊重しつつも、四絃胡弓の開発、作曲など、胡弓の可能性を追求している。NHK Eテレ「にっぽんの芸能 花鳥風月堂」「新春眼福！花盛り」、NHK総合「バナナゼロミュージック」などに出演。吉田兄弟全国ツアーや、映画「駆込み女と駆出し男」サントラ、楽曲提供など、幅広く活動を展開している。胡弓重奏プロジェクト「弓連者」主宰。「絹擦会」を東京・横浜・大阪にて主宰。

### 宝生能楽堂「ナイトモード」



開場(17:30)~開演(18:30)まで、ビストロ Abats. による  
夜能プレ・ディナーボックス(ワンドリンク付き)をご提供します。

1名様 ¥1,600(税込)

引換券は能楽堂事務局にて事前販売しております。

(※公演当日の販売も御座いますか数に限りがありますので、お早めにお求め下さい。)

### 次回公演予告

5月29日(金) 18:30 開場/17:30 開場

能「野守」シテ 東川 尚史

邦楽演奏

仕舞 テーマ【大和】

「三輪」澤田 宏司

「三山」水上 優

チケット 一般 ¥3,000 / 学生 ¥2,000 (全席自由) セット券購入割引: 5枚セット 一般 ¥12,000

※セット券は4、8、9月特別公演を除く年5公演でご利用になれます。能楽堂事務局窓口でのみ販売します。

購入方法 宝生能楽堂オンラインチケット <http://www.cnplayguide.com/hosho/>

宝生能楽堂事務局 03-3811-4843 (火曜~日曜 10~17時)



文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会